第196号

福生新聞

発行所
福生町志茂映画館前
福生新聞社
電話福生422・574
発行人　川上作司

三十五年度予算審議始まる

立川市

各市町村では三月に入り一斉に三十五年度新年度予算編成に入り、各市町村理事者は議会に新年度予算編成を提案審議を求めた、各市町村長は議会で新年度施政方針と予算編成内容について左のとおり説明、新予算が明らかにされた。

立川市長　桜井三男

昭和三十五年度立川市一般会計及び特別会計予算案を上程して、御審議をお願いするに当りまして、これが編成の内容並びに施策の概要につきまして御説明いたします。

本年度予算編成にあたりましては国の予算編成方針の趣旨に即応し健全財政の堅持を基本方針と致しました。

歳入面については、自己財源を適確に捕捉すると共に、国及び都の支出金、地方債その他の収入についても充分検討を加え、歳入の確保をはかりました。一方歳出については前年度の実績等を勘案すると共に消費的経費については、昇給、公債費、その他の経費の義務的経費に係るやむを得ない増加経費を除いて極力これを圧縮し経費の重点的な配分を図る等の方法によって投資的経費の増強につとめ住民福祉の向上のため積極的な努力を払った次第であります。

三十四年度におきましては議会及び住民各位の理解により学校、施設の整備、都市計画事業、上下水道、社会福祉施設等の諸事業を遂行してまいりましたが、更に今後とも一層の御協力により行政水準の向上に努めたい所存でありますす。

先ず一般会計の歳出より御説明いたします。

一般会計の総額は六億三千一百二十四万七百五十一円となり議会費は一千五百五十四万余円を計上、前年度当初予算に比し減額をみておりますが、これは主として議員定数の減少に伴う経費と臨時的経費の節減によるものであります。

市役所費は一億二千五百四十八万余円を計上、前年度当初予算に比し、一千四百二十参万余円の増となっております。これは主として職員の給与改定に伴う昇給、手当その他の経費の自然増の義務的経費にして市の事務的経費の大部分であります。

近時地方自治体の事務量は年々増加の傾向にあり、職員の増強を余儀なくされ勝でありますが、職員の適正配置等により極力増員をさけ、消費的経費については義務的経費に係るやむを得ない経費のみを計上したのであります。

年々増加の傾向にありますこの種の経費の動向は、将来の財政を左右し財政の停全性を損うことも考えられますので一層の適正合理化に努めたい所存であります。

今後の市勢の進展は立川市周辺地域をもって首都圏整備法にもとづく市街地開発区域の指定を受け、東京を中心とした産業の立地条件その他都市施設の整備を願いもって市勢の発展をはかり行財政の円滑なる運営を期したい所存であります。

消防費は参千一百三十五万余円を計上、前年度当初予算に比し、二百万円の増となっておりますが、これは水利施設費を除き消防費の負担金でありまして、人件費の自然増と消防力の強化を期す為の諸施設充実の経費でありまして、消防事務都委託となるものであります。

土木費は一億参百四十余万円を計上、前年度当初予算に比し一千一百三十四万余円の増となっておりますが、主として都市計画事業推進のための増額によるものであります。

次に事業内容の概要について申し上げます。

道路橋梁費においては三百九十余万円の減額となっておりますが、これは主として従来道路橋梁費に計上してあって下水道関係費を他の項へ組替えたためでありまして、これにより下水道事業の一元化を図ったのであります。したがいまして道路橋梁費は大体前年と同額でありまして、道路の補修、鉄筋橋梁の築造及び主要道路の舗装、側溝の新設等を行い交通の利便を図りたいと思います。

失業対策事業におきましては一千四十万円を計上し、簡易舗装、改良下水道の新設及び特に市民の要望でありました懸案の縁川の覆蓋工事を継続事業として施行いたします。

都市計画事業費は六千八百二十五万余円計上、前年度当初予算に比し一千三百六十二万余円の増となっております。

このうち、下水道事業費は前年同額により、曙、高松、柴崎、諏訪の森主要枝線一九〇二米を敷設、更に在来下水道一六二〇米を計画して汚水、雨水の処理を推進致します。

一方公園整備事業と致しましては前年に継続して、野球場、陸上競技場の完備を実施致します。

都市計画街路一等二類二号線の富士見町への貫通についても事業決定の一部を残し用地買収物件移転を大部分完了しましたので本年度は中央線跨線橋架の築造を実施し事業完遂のため努力を傾注いたします。なお計画の調査については調査費六十七万余円を増額計上して西踏切、南口駅前広場及び街路事業の基礎的資料を作成し万全の計画を推進致したいと思います。

教育費は一億四千二百九十六万余円を計上、前年度当初予算に比し三千四百九十一万余円の増額となっております。

これが予算編成に当りましては教育の重要性に鑑み、教育委員会の意見を十分に斟酌し所要の経費を計上いたしました。

特に本年度の教育費は一般会計中最大の比重を占め、二二・六%におよんでおり、義務教育の完全実施、就中、中学校教育並びに小学校の講堂、食場等にも多額の経費を充当したのであります。しかし反面消費的経費にも意をもちいこの種の経費についても若干の増額はいたしております。

第二中学校には鉄筋コンクリートによる改築第一期工事として、三階建普通教室九教室を、又第三中学校には前年度に引続き鉄筋コンクリートによる三階建普通教室八教室等を増築し学級増による措置の万全を期することにしたのであります。

尚小学校におきましては第四、第五小学校に雨天体操場兼講堂を鉄骨鉄筋コンクリート建にて実施することになっております。又給食場整備事業として第二小学校給食場を鉄骨建で改築し、第五、第六小学校の給食場を一部増改築し、これに要する備品の経費を計上し給食事業の円滑なる運営を計る所存であります。

社会教育面でありますが、特殊環境下にあります本市といたしましては現在ある諸施設を十分活用し青少年の不良化防止に更に一段と努力いたす所存であります。

尚新年度から正式発足の段階となっております青少年補導センターの設置及びこれが理想的な運営につきまして充分協力しこれが効果を期待するのであります。

社会及び労施施設費は一億一千六百八十二万余円を計上、前年度予算に比し、三千一百拾七万余円の増額となっております。社会福祉事業につきましては、私の都政上特に重視する施策の一つでありまして、市民生活環境の全般的な向上と貧困と病苦になやまされている人々に対する救護施設の拡充強化、心身障害者の更生援護施設の拡充、老人福祉施設の新設、母子福祉施設の新設、保育所の増設、結核予防施設の拡充強化、精神衛生施設の新設、公衆衛生施設の拡充強化、隣保事業の拡充強化、勤労者福祉施設の拡充強化、婦人福祉施設の新設、授産施設の拡充強化、公営住宅の建設、住宅地区改良事業の推進、公園緑地の整備、道路の整備、交通安全施設の整備、上下水道の整備、清掃施設の整備、火葬場の整備、屠場の整備、市場の整備、駐車場の整備、消防施設の整備、消防水利の整備、消防庁舎の整備、消防団員の福祉厚生施設の整備、災害復旧事業、農業振興事業、商工業振興事業、観光事業、産業会館の建設、職業訓練所の整備、失業対策事業、公営競技場の整備、公営競技事業、公営競技場外発売所の整備、公営競技事業の円滑なる運営を計る所存であります。

本年流行御入学用
ブレザーコート特売中
¥1.500
ランドセル・カバン類
豊富取揃
タケシマヤ
TEL 259

記念品に最適
鏡と額縁
おくりもの
三井の漆器
福生駅前電話四四八番

情勢次第で出馬

森田幸造氏

【写真は森田幸造氏】

改選期を七月に控えて福生町長戦の前哨戦は早くも秋山町長の再出馬表明、続いて漸古議長の立候補決意によって、俄然活気を呈するに至ったが最近前町長の森田幸造氏情勢次第では敢然と立候補を宣し一戦を辞せず……となす決意を固めたかのようである。更に生浜の貫井伊作氏は保守革新を標榜して出馬気構えをみせ、高橋三郎氏これ又秋山、漸古、森田の三つ巴の激戦ともなればその間隙を狙って戦いをいどみ出馬させよう……との動きもあって、福生町長戦は意外な混戦波乱の選挙戦も予想されるに至った。

貫井　伊作氏　57

昭和二十二年町会議員に当選、町議二期、元農事実行組合長、民生委員、保守の革新として異彩、地元生浜、熊川地区に支持層あり、革新的町政への期待がかけられている。

高橋　三郎氏　53

神生食品社長、昭和二十二年町議当選三期、現武陽信用金庫常務取締役、ズブの野人的風格を備え信望あり。

昭島市　競輪廃止案否決

今後は市民の署名運動

十六日開かれた昭島市議会で革新派議員の田中、平原、青木、横地、鈴木、大竹六議員連名で「市営競輪は三十六年度から廃止する」議案を提案した。田中議員から提案理由を説明した。これに対し保守派議員は競輪廃止は賛成だが、これに代る財源として提案理由のなかであげているようなことは簡単ではなく時期尚早と反対、対立したが採決の結果、反対多数で同提案は否決となった。革新派議員は市民に呼びかけて競輪廃止の署名をとり廃止の目的貫徹を図り再提案すると強硬な態度で臨んでいる。

都市計画に伴う

建築制限

西多摩地方事務所、土木課、建築係では此の程都市計画に基く地域別建築の制限を発表した。これによると現在都市計画区域に指定されている青梅市、福生町、羽村町瑞穂町（その他の町村は都市計画区域外）このうち地域、地区の指定のあるのは青梅市の中心部、福生町全町（その他は無指定という地域）で地域、地区の種類として住居地域、商業地域、準工業地域無指定地域の四種があり、他に空地々区（住居地域内に指定される）として第一種空地々区から第八種空地々区までに亘り建築の制限が行われる。その具体的な制限は地域により敷地に対する建物の割合が違うが空地々区の場合敷地面積と延べ面積の割合は第一種で二十%、二種で三十%、五種まで十%割増、敷地面積と建築面積の割合は第六種で二十%第六種三十%、八種四十%、九種五十%となっている。又住居、商業、準工業工業、無指定の各地域の場合は住居、準工業、工業地域に対して敷地面積と建築面積の割合が敷地面積から三十坪（九坪）を引いた残りの六十%、商業地域、無指定地域は七十%の制限となっている及空地々区の一種～九種までの内第一種、二種、六種、七種の地区が一・五米又第三種が一米、建物から敷地境界までの距離を制限されている。最後に地域により建築できないものを上げると住居地域の場合五十平方米（十五坪）以上の工場、五十平方米（十五坪）以上の車庫、木工、機械、燃糸等で〇・七五㌧以上使うもの印刷制針等で二・五㌧以上使うもの印刷粉で二・五㌧以上使うもの。劇場、映画館、演芸場、待合、キャバレー等、又後記の商業、準工業の建物全部。商業地域では百五十平方米（四十五坪）以上の工場絵具、石鹸、飼料、墨、煉炭、瓦陶磁器、ガラス等の製造、製綿、古綿の再製、鉱物、岩石等の粉砕準工業地域全部、準工業地域では火薬類、マッチ、セルロイド、塗料、ゴム製品、合成樹脂、肥料、セメント等を製造する工場、又第二種特別工業地区（準工業地域内では百五十平方米（四十五坪）以上の工場、瓦、陶磁器、ガラス、煉炭の製造工場、製材、かんな削りで三・七五㌧以上使う工場、印刷で十一㌧以上使う工場、待合料亭は建築できない。又工業地域では、学校、病院、劇場、映画館料理店、旅館などは建築できない建物の高さなどにも地域別の制限がそれぞれである。

青梅市庁舎建設延期否決

青梅市議会では十六日午後の特別委員会（全員）で市庁舎建設絶対反対委員会から出されていた注目の庁舎建設延期の請願をとり上げ直ちに投票による採決を行なった結果、反対二十、替成五で否決、同時に庁舎の一部を変える市条例の改正を賛成二十一反対五で可決した。

村山織物協組

総会

村山織物協同組合では去る二月十五日午後一時より組合事務所で開き、役員の任期二ヶ年を三年に定款の一部変更し終って役員の任期満了により改選を行い左の通り決定した。

理事長　荒井　義美
副理事長　高水　宗輔
常務理事　波多野梅吉
専務理事　村田　幸次
理事　寺井清次、鈴木正次、石井一郎、田代照一、指田島吉、真野太三郎、宮崎良一。
監事　根岸治平、原田福夫、鈴木梅吉。

都民銀行

青梅支店長異動

都民銀行青梅支店長執印秦悦氏は本店検査役に栄転したので新宿支店次長横川守房氏が新支店長となって就任した。

栄転した執印氏は青梅支店開店以来五年三ヵ月良く支店の基盤を築きあげた功労者である。

檜原村助役に

野村順氏

檜原村では清水村長の就任に伴い一月二十四日限りで任期の切れた大谷助役と野村収入役の後任を急いでいたが去る二月五日行なわれた臨時議会で助役に前収入役野村順氏が決定した。

野村氏は明治三十六年檜原生れの五十六才。大正七年五月村役場に勤務して以来、収入役として十六年間の長期に亘り、村発展の為尽した功労者。清水村長の片腕としては最適任者といえよう。尚収入役は野村氏就任後、改めて発表される模様。【写真は助役就任の野村氏】

檜原村事業計画

檜原村では三十五年度事業計画として村有林の造成計画を考えている。現在檜原村は一万町歩近い山林を有しているが、まだ植林可能地域が三千町歩前後あり、そこに二万本程度の杉、桧を植林しようというもの。材木として役立つのは三十年後だというが檜原村今後の発展の為是非共山林所有者の協力を得たいと清水村長は語っている。

ソース界のホープ
特撰　商標
ハチヤソース
電話王子(91)5596 7933

御挨拶

福生交通株式会社
山下交通株式会社

寒さもやわらぎ梅花匂ふ今日皆様には益々御清勝の御事と拝察御慶び申上げます

扨下名両社は那内の文化、経済の交流は交通機関の発達にあると確信致し昭和二十八年、九年と相前後してそれぞれハイヤー事業を開業、爾来終始苦難の途を辿り縦ゆる苦境を乗り切って福生町並に周辺の交通文化の発展に努力をして参りました。併し小資本の企業においては運賃料金の点においても賠償能力の点においても弱く結果的にはサービスの低下となり公共事業としての本質に反する現況に苦慮した結果昨年二月京王帝都電鉄株式会社並に奥多摩振興株式会社との資本提携をなし更に下名両社は去る一月より合併をなし諸設備、労務管理、給与等の改善によって機構の一新と経営の合理化が実現され、お客様えのサービス第一主義をモットーとして安全、親切、快適なハイヤーとして一般利用者各位に奉仕致して居りますので尚一層の御愛顧と親しみを戴き交通文化の発展に貢献致すべく左記営業所を督励致し全力を尽して居ります　何卒旧に倍し御愛顧御利用の程を御挨拶旁々御願申上げます

昭和三十五年三月

福生交通株式会社

代表取締役社長　植野高司
代表取締役専務　神野藤操
本社　西多摩郡福生町福生八〇一
電話福生七二四番

営業所

本社営業所　福生駅東口踏切際　電話福生五二一番
拝島　〃　昭島市拝島駅前　電話拝島六四番
牛浜　〃　福生町牛浜駅前　電話福生三六九番
横田　〃　横田ベース前　電話福生四六九番
羽村　〃　羽村町羽村駅前　電話羽村二九番
氷川　〃　奥多摩町氷川駅前　電話氷川二六番
小河内　〃　奥多摩町小河内　電話小河内六一番

市政昭島

昭和二十五年度地方財政再建確立特別措置法の施行に伴う昭和二十五年度の市の財政計画を左記の通り決定いたしました。

ことは、法律改正に伴う一般財源の増加も、原因でありますが、以来次位の特段の努力によるとろであり、二五、〇〇〇、〇〇〇円の再建債を計画通り、本年二〇円の負担をもって完了し、生活程度の向上とに努力いたしたいと思います。

本予算の編成に当っては、年間の収支の見通しをもって編成し、一般財源の確保に努めるとともに、経費の節減合理化を期するため、徹底的な再検討を加えました。

歳入においては、一般財源については、昭和二十五年度の地方財政計画に基く収入見込おおむね計上いたしました。

なお、一層課税物件の捕捉の徹底と徴収の適正化につとめ、国税滞納処分費一、〇〇〇、〇〇〇円を含めた、五四、〇〇〇、〇〇〇円を計上、滞納繰越金等特定財源については前年度末の見込額を調査し、反面歳出においては、地方財政再建促進特別措置法の趣旨に則り行政整理を断行し、一般行政経費については極力現状程度を維持するよう努力いたしました。

建設計画の基本は市の総合計画に準拠するとともに、再建計画に基いて、新たに建設事業を起すことはしないこととしました。

義務教育施設の整備充実については、昭和二十四年度に引き続き、小学校二校、中学校二校の校舎建築費、昭和中学校外四教室、拝島中学校四教室の建築費等を当初計上し、一部繰越明許費として、小学校プール建設費一、〇〇〇、〇〇〇円、三、〇〇〇、〇〇〇円の増額費、

福生町新年度予算審議

一般会計一億一千五拾九万円余

福生町三十五年度新年度予算審議の町議会はさる三月十日午後一時召集され先づ議案第十四号契約締結同意方について（第二浄水場々内管渠其の一工事請負資材）の他より始まり議案第十五号高等学校誘致施設費として金弐百万円を特別基本財産として積立てる件、議案第十六号福生町職員定数の一部を改正し現在七五人を一〇五人に増員する件。議案第十七号福生町手数料条例の一部を改正し各証明手数料を五〇円にした。議案第十八号議会議員の報酬及費用弁償等に関する条例の一部を改正して、議長月額一万一千円を一万五千円に

副議長月額八千円を二万二千円に議員月額七千円を一万円に改めるなお非常勤の特別職、監査委員、農業委員、教育委員、選挙管理委員、固定資産評価審査委員、選挙長、選挙立会人、投票開票管理者投票立合人、国保運営委員等は一千三百円に、開票立合人、選挙管理委員、補充員、選挙長代理者は一千円に、町会長は月額一千八百円にそれぞれ増額された。

改正昭和三十五年度一般会計一億一千〇五十九万一千六百八十円について秋山町長より予算案編成について大要左の通り説明あり、質疑応答の上委員会に付託して慎重審議することになった。

新年度予算説明

秋山町長

昭和三十五年度の編成については懸案の事業は出来るだけ当初予算に組込むよう努力した補助金や起債の未決定のものは補正予算で追加したい当予算の総額は左記の通りであります。

一般会計　一一〇、五九一、六八〇円

上水道会計　一八、一七九、四〇〇円

国民健保会計　一一、四二三、六〇〇円

益公衆屋会計　二、一六五、〇〇〇円

町営と場会計　七、五一八、九〇〇円

一般会計においては公益住宅や河川改修（排水施設）が含まれている係から前年当初に比較して二、二九四万円の増であります。予算に計上した主なる事業について申述れば土木関係では従来の道路改修並に下水道事業の調査費を計上すると共に玉川上水をくぐる排水施設に七三八万円を計上してあります。教育費においては本年新に小学校の給食用熱料費を計上し小学校にプール二ヵ所（四〇〇万）を設置するが年次計画で逐次全校に設置するものであります。

公益住宅は前年同様二〇棟を建設する予算化七八〇万円であります保健衛生関係では蚊と蝿をなくす衛生協力会の事業費を増額しております。

産業経済費において一〇〇万円程増額しましたが、これは農業振興事業の推進と商工関係において小口事業資金の貸出金を現行二〇〇万円から五〇〇万円に増額する等の関係であります。

財産費において役場分室として使用するための旧信用金庫の建物買収費二八〇万円（三十四年度一〇〇万円）を計上してありますその他諸支出金において高校誘致費二〇〇万円町制施行二十周年記念事業費として六一万円があります尚中学校増築は当初に計上出来なかったが追加予算で実施するものであります。

上水事業の当初は自己財源だけの予算で六〇〇万円程度の拡張工事費を計上してあります起債の決定追加予算をもって計画事業を実施致しますが夏季水不足を来さないよう第二浄水場の建設を急いでおります本年度このように各種の事業を実施致しますが特に町将来の発展を期して首都圏市街地開発の基本的な都市計画の樹立と街道の具体化に専念する考えでありますので町民各位の御支援と御協力をお願い申上る次第であります。

終って議案第二十八号歳計現金並に積金預入金融機関として次の金融機関を決定富士銀行立川支店三菱銀行立川支店、日本勧業銀行立川支店埼玉銀行福生支店武蔵信用金庫、福生町農業協同組合、福生町郵便局、

議案第二十七号一般債入金限度を決定の件。議案第二十八号寄付願出があった場合は金額又は価額金参拾万円以下の場合は町長において随時受領出来ることにし、以上提出議案の全部を議了したのち閉会した。

御会談に……
ふぐのひれ酒で
御料理　あたみ
福生駅前　電235

福生駅前十店舗

会名懸賞募集

福生駅前の専門店、笹本金作商店石川呉服店中野洋服店、タケシマヤ洋品店、紳士服専門店シマダ、旭屋セトモノ店、井上時計店、竹島復物店、永田ミシン商会、近藤靴店の十店舗では今回〇〇専門店会とか、〇〇名店会〇〇会という一般に親しみある名称を左の要領で懸賞募集することになった。

用紙　官製ハガキ
送り先　参加店舗いづれでもよい
審査　参加十店主
賞金　五千円

尚入選作ないときは佳作五点を選び粗品を進呈する。」

〆切　三月二十四日

都立農林 瑞穂分校

全日制設ける

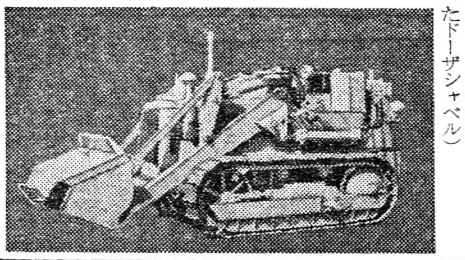
都立農林高校瑞穂分校では現在の普通科、定時制（家庭科、農業科）の他に新春四月より全日制、畜産科を新設することになった。現在瑞穂分校は定時制だけで一五〇名の生徒が学んでいるが新たに全日制課程として畜産科を設けるもの。畜産科募集人員は四十名だが先般新築した普通教室八、特別教室二で充分まにあうという。尚現在の新校舎は瑞穂町、村山町両町が建設したものでゆくゆくは都に働きかけ、全日制、定時制をもつ立派な高校として独立させていき、地元並に近隣町村の高校進学者の急実現に力を注ぐと関係者は語っている。

武陽建材が

ドーザン シャベル購入

福生町建材業武陽建材工業株式会社ではさきに土木用機械ブルトザーを購入したが、今回更にD五〇〜S型ドーザンショベルを購入し土建業者の作業の能率向上を図ることになった。

使用希望の向は連絡されさえば、何時でも利用出来る態勢を整えてるとの……こと（写真は新に購入したドーザンシャベル）



拝島大師様 植木市

花見頃の四月二・三日

拝島大師では初めての試みとして来る四月二、三日桜の見頃時を兼ね植木市を開く。昭島市観光協会、同商店連合会協賛、後援は関係バス会社（奥多摩・京王・西武・立川バス等）で、当日は臨時バスが運転される。植木市は近年ほんど見られず、僅かに八王子の十夜市、拝島大師のだるま市に毎年二三の植木商会がでる程度で廃れていく一方だった。ところが拝島大師のだるま市で植木の需要が素晴しく、又最近頃に増加しつゝある新住宅に庭木がほとんどないことから、相当のお客を見込み市を開く事になったもの、当日は本場の植木産地から植木商六、七十人が乗り込み、大小さまざまの植木を境内所狭しと並べる、又余興や昭島市の主催による舞踊などがあるという。

福生町 武蔵野商栄会 結成

福生町横田基地前第二ゲート〜第五ゲート前までの商店四十二店舗は武蔵野商栄会を結成左の役員を決定発足した。

会長　新井　重蔵
副会長　中里　元一
理事　片山昭三、市川芳輝
監査　坂巻正道、永島喜太郎
会計　岩崎イト

内科・呼吸器科・産婦人科
外科・性病科・物療科
医療法人 大聖病院
福生町福生・電話福生104番

昭島市 浄水道事務所竣工

無務　黒田実

昭島市では昨年十一月四日より浄水道建設事務所建設を急いでいたが去る二月十五日竣工した事務所は浄水場地内に建てられたもので昭島市築地町二三六番地・株式会社荒井土建（社長・荒井義信）が百八十四万九千円で請負った。木造平家ラスモルタル塗スレート葺百六十八・六平方粁（五十一・二坪）の建物は三十二年五月から使用していたバラックの仮事務所から見るとまるで違ったモダンなもの。尚引越しは二月二十日に行われた。

新年度予算編成について

秋多町長　村木光三

全般的事項

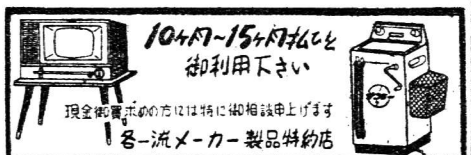
昭和三十五年度予算編成は、財政の健全性の堅持、財政構造の合理化を基盤としやむを得ない行政事情と行政運営の合理化を考慮し、昭和三十五年一月二十九日自治庁財政局長の「昭和三十五年度予算編成に関する内輸」及び昭和三十四年十二月二十四日都総務局行政部長の指示事項を骨子として、歳入歳出とも一応現行制度を前提として財政収支の均衡を保持しつつ長期視野に立って編成した。

歳入について

税収入は現行制度を前提として、平年化による収入見積とし、交付税については五ヶ年経過と基準財政収入額の増加を考慮し、これ以外の収入は、経済現況の推移を検討を加へ確実な収入を算定した。

歳出について

建全財政の上に立って一応現行制度を前提に、経済状況の推移と社会情勢の流れ及び本町の行政実情を考慮しこれに対応すべく、教育施設の整備、道路の改修、事務の近代化、将来の農業経営の育成に重点を置き財政収支の均衡を計り歳出の規模を定めた。



新鮮で安い
鮮魚・乾物
二見商店
福生駅前通り　電一三八

パネル

御一報次第参上致します
建築材加工・パネル
製造販売・建築設計
施行請負
松永工務店
日の出村平井
電話平井76

ハイヤータクシーの
御用はいつでも間に合う
大洋交通㈱
横田ベース前電話二一五番
福生駅東口　電話　三六四番

時計貴金属販売並修理
東洋堂時計店
福生駅東口富士見通り　電話福生八〇三番

パンと和洋菓子
巴製パン所
青梅線福生駅東口前　電話福生一五七番

酸素熔接・農具・鍛造・打刃物
タバコ
菓子
影山商店
秋多町原店電話平井二七ノ乙

ピアノ教室開講
初歩から緊切に個人指導を致しますからお気軽に……どうぞ
科目　ピアノ科・声楽科
日時　毎週水曜日午後一時より
月謝　六〇〇円（他に入会金二〇〇円）
講師　武井三江（国立音楽大学卒）
かたばみ音楽教室
福生駅前武陽金庫隣志村園内　電話福生三八番

御名入専門（御誂承上）

土屋ボール函製造場
青梅線福生駅前
電話・福生一六番

祝花
供花
花器一式
花
中森生花店
多少に不拘配達致します
福生駅前通り
電・福生378

プリンス'60年型
新型70馬力エンジン搭載
1500ccV型エンジンの最高峰をめざした プリンス

プリンス60年型各車種
新型70馬力エンジン搭載につき、ボデー、シャシー各部にも更に改良を加え、各部機能の向上及び耐久性が一段と高くなりました。
多摩プリンス販売株式会社
本社　東京都立川市錦町5丁目192番地
電話立川(025)代表1541〜4番
八王子営業所　東京都八王子市横山町124番地　電話(026)2〜1701番